

2015 年度 スカラシップ入試・一般入試 I 期において、以下のとおり採点ミス及び出題ミスが判明いたしました。受験生の皆様ならびに関係者の皆様に多大なご迷惑をお掛けしましたこと深くお詫び申し上げます。今後このようなことのないよう、入試問題の作成においてより厳重に行い、全学をあげて再発防止に努めてまいります。

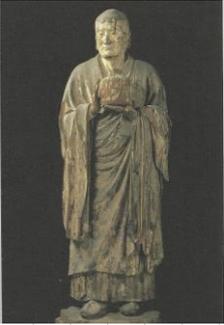
1. ミスの内容

①平成 27 年 1 月 29 日実施 日本史 B 1 箇所 (配点 1 点/100 点)

設問に提示した写真に対する模範解答の間違い。(採点ミス)

当該問題の抜粋

6. 次の各名称とそれがつくられた頃の文化名を答えよ。

|     |   |     |   |     |  |     |   |
|-----|---|-----|---|-----|--|-----|---|
| (1) |  | (2) |    | (3) |  | (5) |  |
|     |   | (4) |  |     |  |     |   |

(拡大図)



上記の設問 (4) で提示した写真の文化について、「東山文化」を正解としていたが、正しくは、「北山文化」である。

②平成 27 年 1 月 30 日実施 現代社会 1 箇所 (配点 1 点/100 点)

不適切な設問 (出題ミス)

当該問題の抜粋

【3】 問 1～問 5 について、各問の a～c の文を読み、正しいものには○、間違っているものには×を回答欄に記入せよ。

- 問 1
- a 資源・エネルギー問題は、世界が枯渇性資源に依存していることにもその要因がある。
  - b 原子力は、枯渇性資源に頼らないエネルギーとして実用化されており、代替的エネルギーの代表的存在である。
  - c 世界で運転中の原子力発電所は、427基であり、最も多いのはアメリカで、次いでフランス、日本の順となっている。

上記の c について、正しいものとして○を正解としていたが、427基である時期の年代が記されていないかった。

## 2. 当該ミスへの対応

### ①平成 27 年 1 月 29 日実施 日本史B

「東山文化」と解答した答案用紙を 1 点減点し、「北山文化」と解答した答案用紙を 1 点加点し、採点し直した。その結果、合否判定には影響はありませんでした。

当該入試結果を利用した特待生の採否についても影響ありませんでした。

### ②平成 27 年 1 月 30 日実施 現代社会

該当の設問は不適切な設問であり、受験生が解答する上で支障があると判断し、全員正解とし 1 点加点し採点し直した。その結果、合否判定には影響はありませんでした。